

# 令和7年度各支部報告

## 岐阜支部

内田 武志

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回校外研修  
3ブロックに分けて研究授業・授業研究会
- 8月:第2回校外研修  
岐阜県立図書館～授業での地図の活用～
- 10月:第3回校外研修  
3ブロックに分けて研究授業・授業研究会

### ◆本年度のまとめ

「価値に関する認識を形成する授業」に関する提案が増え、価値認識に関する授業が浸透してきた。研究会でも各校の実践をもとに交流することができた。また、単元を通してどのような価値を形成させたいのかを明確にしていくことの重要性を確認することができた。

## 羽島市支部

浅野 秀文

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会  
授業者:竹鼻中学校 小倉 信 教諭  
3年歴史「二度の世界大戦と日本」
- 11月:第2回研究会  
授業者:羽島中学校 松名 美咲 教諭  
3年公民「現代の民主政治と社会」

### ◆本年度のまとめ

単元における単位時間の役割を明確にし、生徒が社会的な見方・考え方を働かせながら、単元を貫く課題のより深い理解に導く授業展開の工夫を行った。また、「価値に関する認識」の判断をせまる授業により、「主権者」として政治や社会に対し、クリティカルシンキングの視点で考えられる力を身に付けられる授業を実践した。

## 各務原市支部

笹俣 友杜

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会  
授業者:中央中学校 山路 琴弓 教諭  
2年歴史「江戸幕府の成立と対外関係」
- 8月:第2回研究会  
航空自衛隊岐阜基地施設見学
- 11月:第3回研究会  
各務原市公表会発表校、社会科部会に参加

### ◆本年度のまとめ

目的意識を明確にした小集団交流の設定のために、資料提示の仕方や単元の課題に立ち返らせる発問するなどの工夫について学び合うことができた。

## 山県市支部

佐野 敦

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会  
授業者:富岡小学校 鳥村 悠登 教諭  
6年歴史「縄文のむらから古墳のくにへ」
- 10月:第2回研究会  
授業者:高富中学校 石井 颯人 講師  
2年地理「近畿地方」

### ◆本年度のまとめ

開発した教材(題材)をどのように生徒に提示したり、そこから思考を深めさせたりするとよいかということに焦点をあて、小中合同で研究を進めた。発問や問い返しのタイミングや言葉の精選について積極的に学び合うことができた。

## 瑞穂市支部

近藤 晃正

### ◆テーマ

よりよい社会の実現を目指す子が育つ  
社会科学習

～子どもが社会とつながる授業を通して～

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:南小学校 深谷 涼 教諭

4年「住みよいくらしをつくる」

10月:第2回研究会

授業者:単南中学校 峰 卓也 教諭

1年歴史「武士の政権の成立」

### ◆本年度のまとめ

児童・生徒にとって身近な題材や素材を扱うことで、興味・関心を高め、授業に意欲的に取り組むことにつながった。さらに、ICTを活用することで、積極的な学び合いへの参加や、自分の考えを整理し、まとめることにつなげることができた。

## 本巣・北方支部

宮川 和文

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研修

授業者:岐阜大学教育学部附属小中学校

大坪 雅詩教諭

9年歴史「戦後の日本の発展と国際社会」

8月:夏季研修 中社研夏季ゼミオンライン参加

11月:第2回研修(北学園自主発表会)

授業者:北学園 田邊 柁仁教諭

8年地理「中部地方」

### ◆本年度のまとめ

両学園で児童生徒が深い学びができるための手立ての究明を進めた。児童生徒が学びを深めるための、教材の在り方や学習課題、集団交流での支援の在り方を学び合うことができた。

## 羽島郡支部

片桐 由裕

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:松枝小学校 坂本 梨沙 教諭

小4年「ごみのしよりと利用」

11月:第2回研究会

授業者:笠松小学校 前田 大輝 教諭

小5年「自動車をつくる工業」

### ◆本年度のまとめ

小中合同で研究を進めたことで、小中が連携して教育活動を行うことの意義について考えることができた。また、単元における単位時間の役割を明確にして授業を展開することの重要性を学び合うことができた。

## 大垣市支部

黒川 真一

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:大垣市江並中学校 安田 和司教諭

3年歴史「第二次世界大戦と日本」

10月:第2回研究会

授業者:大垣市北中学校 村田 一朗教諭

2年歴史「開国と近代日本の歩み」

### ◆本年度のまとめ

岐中社の研究主題を踏襲し、研究を行った。「価値に関する認識を形成する授業モデル」の要素を取り入れた授業を検討し、内容の取り扱い方の工夫や、単元指導計画での「事実に関する認識」の定着、授業展開の工夫についてどうあるべきかを学び合うことができた。また、歴史的分野・地理的分野での実践を3年次の公民的分野にどのように繋げていくかを考えていきたい。

## 海津市支部

矢神 龍輝

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を  
育てる社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:城南中学校 岩田 拓巳 教諭  
3年生公民「現代社会の特色と私たち」

10月:第2回研究会

授業者:城山小学校 高木 和子 教諭  
3年生社会「店ではたらく人」

### ◆本年度のまとめ

学習課題、深めの発問を自分事として捉えられる授業を行うために、自分の身の回りの事象に立ち返る課題づくりについて学び合った。

今年度から研究会を小中合同で開催し、互いの授業を参観し合う中で、小中の連続性や系統性を意識した研究会を行うことができた。

## 養老郡支部

柳瀬 陽一

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

4月:第1回教科研究会 研究組織・内容の検討

6月:第2回教科研究会

授業者:日吉小学校 二ノ宮 有人 教諭  
5年「あたたかい土地のくらし」

11月:第3回教科研究会

授業者:東部中学校 高木 実紗希 教諭  
3年公民「国の政治の仕組み」

### ◆本年度のまとめ

自分の立場を可視化したり、論点を示したりしたことで、話し合いに積極的に参加する姿が見られた。生徒自身に学び方を考えさせたりすることで、交流の必然性を生み出し、主体的な活動をさらに大切にする授業づくりをしていく。

## 不破郡支部

伊藤 拓翔

### ◆テーマ

よりよい社会の実現をめざす子が育つ社会科学学習～「不破の子」が社会とつながる授業を通して～

### ◆本年度の活動内容

6月:第3回研究会

授業者:不破中学校 小渡 宇翔 教諭  
2年地理「九州地方―沖縄の経済発展と環境保全の両立を考える―」

11月:第5回研究会

講座:「主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学学習」にするためには、どうしたらよいか。

### ◆本年度のまとめ

単元や単位時間の指導を通して、主体的に社会の形成に参画する力を育てることに焦点を当て、研究を進めた。目標―指導―評価の一体化を図ることや、前時の振り返りから、前のまとめと相反する資料を提示し、疑問を生み出すなど、授業構成を考え、児童・生徒の学ぶ意欲に繋げることの大切さを学び合えた。

## 安八郡支部

若原 崇史

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

5月:研究テーマ、組織、年間計画の検討

6月:第1回研究会

授業者:東安中学校 片山 咲希 教諭  
1年地理「世界各地の人々の生活と環境」

11月:第2回研究会

授業者:結小学校 丸岡 裕 教諭  
3年社会「火事からくらしを守る」

### ◆本年度のまとめ

「生徒の思考を深める評価・援助のあり方」を重点に研究を進めた。単元を通して同じワークシートにまとめを書かせることで、その記述をもとにグループで交流し、単元全体の学習内容をまとめることができた。

## 揖斐郡支部

國枝 絹太郎

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科指導

### ◆本年度の活動内容

- 4月:研究テーマ,組織,年間計画の検討
- 6月:第1回研究会  
第2回研究会に向けた研究方法についての討議  
講義「個別最適な学びと協働的な学びについて」
- 10月:第2回研究会  
学年・分野別での実践交流

### ◆本年度のまとめ

学年・分野別での実践交流を通して,個別最適な学びと協働的な学びの二つを実現するための方策について研究を進めた。どの分野の学習においても,生徒の学ぶ意欲を高められるように教材研究を行っていくことや,生徒の学習を支える環境づくりが大切であると考えることができた。

## 関市支部

三輪 一博

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会  
授業者:緑ヶ丘中学校 澤 果歩 教諭  
1年歴史「古代までの日本」
- 10月:第2回研究会  
授業者:富野中学校 亀井 悠介 教諭  
2年歴史「開国と近代日本の歩み」

### ◆本年度のまとめ

美濃地区大会に向け,歴史分野における事実に関する知識を獲得する授業の新しいモデルの構築を目指した。  
単元構造図の見直し,授業後段での「推論」に関わる発問を行うといった手立ては有効であったことについて,積極的に学び合うことができた。

## 美濃市支部

大西 眞帆

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会  
・人権同和教育講和  
・県中社の研究について,実践紹介
- 9月:第2回研究会(小中合同)  
授業者:美濃中学校 高橋 勇樹 教諭  
2年地理「中部地方」

### ◆本年度のまとめ

第1回研究会では,同和問題は引き続き重要な人権課題であり,同和教育を推進していく必要性を改めて認識することができた。第2回研究会では,根拠を明確にすることの大切さを考えることができた。また,価値を認識する授業から進めるべき研究の方向を確認することができた。

## 郡上市支部

伊地田 泰真

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

- 6月:第1回研究会 授業実践交流
- 10月:第2回研究会  
授業者:八幡西中学校 鈴木 則隆 教諭  
2年歴史「日本の産業革命」
- 11月:第3回研究会  
授業者:明宝中学校 小椋 志穂 教諭  
1年地理「オセアニア州」

### ◆本年度のまとめ

価値認識を形成する授業につながる事実認識を獲得する授業の在り方について,地理的分野と歴史的分野で実践を行い,獲得させたい価値の内容について議論した。

## 美濃加茂市・加茂郡支部

福本 航大

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:双葉中学校 北川 善斗 教諭  
2年地理『近畿地方』

10月:第2回研究会

授業者:八百津中学校 橘 竜太郎 教諭  
2年地理『中国・四国地方』

### ◆本年度のまとめ

研究の視点でもある、『他者との学びを生み出す指導の工夫』について、対話を生み出し広く深い学びにしていくためには、多面的に捉えられる資料や教師の意図的発問や問い返し等が大切であることを、2回の研究授業を通して改めて確認できた。

## 可児市支部

吉田 賢司

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習

～認識を深める工夫を通して、公民としての資質・能力の基礎を育む～

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:広陵中学校 今井 寛之 教諭  
2年地理「九州地方」

11月:第2回研究会

授業者:西可児中学校 青木 裕介 教諭  
2年歴史「明治維新」

西可児中学校 渡邊 卓実 教諭

1年地理「九州地方」

### ◆本年度のまとめ

生徒の思考を考えた展開や学習活動を仕組むことで、ねらいとする事実認識や価値に迫ることができた。一方で、認識を深めるためには、どの場面でどのような思考をさせたいのかを教師が具体的に思い描き、指導援助の工夫を考えることを大切にしたい。

## 可児郡支部

松本 和也

### ◆テーマ

社会認識を広げたり深めたりし、主体的によりよい社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:教材開発のための企業見学

10月:第1回研究会

授業者:上之郷中学校 松本 和也 教諭  
2年地理「特色ある北陸の産業」

### ◆本年度のまとめ

教科書の資料から地域で行われる農業と工業を読み取るなど学習活動をパターン化することで、見通しをもって課題を解決していくモデルを設定し、主体的な学びができるよう工夫した。

身のまわりにある北陸で生産されたものを紹介することによって学習意欲を高めることができた。

## 多治見市支部

若尾 一平

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:南ヶ丘中学校 中嶋 英貴 教諭  
2年地理「中国・四国地方—交通・通信とともに  
変化する人々の暮らし」

10月:第2回研究会

授業者:南姫中学校 吉村 匡生 教諭  
1年地理「アフリカ州—国際的な支援からの自立に向けて—」

### ◆本年度のまとめ

どちらの授業にも社会的事象を自分事として考えるための工夫があった。基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とそれらを活用させるための手立ての在り方について学びあうことができた。

## 土岐市支部

高木 良太

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:土岐津中学校 福田 奈美子 教諭  
1年歴史「古代までの日本」

11月:第2回研究会

授業者:西陵中学校 加藤 耀 教諭  
2年歴史「開国と近代国家の歩み」

### ◆本年度のまとめ

2回の授業研究会を通して研究を進めた。特に、生徒の社会認識を広げたり深めたりするために行う「交流・対話」について、いつ、どんな交流を、どのようなテーマで行うのが効果的であるのかについて学び合うことができた。

## 瑞浪市支部

大竹 里奈

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第2回部会別研究会

授業者:日吉小学校 岩島 杏奈 教諭  
3年社会科「はたらく人とわたしたちの暮らし」

11月:第3回部会別研究会

授業者:瑞浪中学校 新 美夏 教諭  
1年地理「アフリカ州」

### ◆本年度のまとめ

6月…市内の製陶工場を教材化した。単元を通して事実を基に追究し、社会的事象の見方・考え方を働かせて学ぶ手立てについて学んだ。  
11月…「指導と評価の計画表」の作成により、生徒の出口の意識を具体的にイメージし、視点を明確にして追究する手立てを学び合えた。

## 恵那市支部

藤川 拓実

◆テーマ 主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:明智中学校 山田 真誓 教諭  
2年地理「人口から見た日本の特色」

8月:第2回研究会 岐阜地方裁判所 裁判傍聴

11月:第3回研究会

授業者:串原中学校 堀川 雅史 教諭  
3年公民「地方自治と私たち」

### ◆本年度のまとめ

身近な地域で起こる社会的事象を取り上げ、それを基に獲得させたい認識をどのようにもたせるのか単元の構成や学習過程、方略に焦点をあて、研究を進めた。  
単元を見据えた際に、出口で獲得させたい認識を得られるように、意図的に「どのように」「なぜ」課題を組み合わせたり、生徒から出た考えから社会的事象の価値を問い、新しい視点をもって、生徒が議論したりすることで、より深い学びを具現することが出来るのだと、学び合うことができた。

## 中津川市支部

安藤 辰哉

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:坂本中学校 菊輪 樹哉  
2年歴史「産業の発達と幕府政治の動き」

10月:第2回研究会(資料研究)

授業者:坂下中学校 永治 尚太  
3年公民「個人の尊重と日本国憲法」

### ◆本年度のまとめ

どちらを支持するか考察する活動を仕組むことで、仲間の意見を主体的に聞き、学ぶ意欲につながった。また、ロイロノートを活用することで、仲間が選択した内容や変容などが一目で分かり振り返りにつながられた。今後も、生徒が主体的に学ぶ授業展開の在り方を議論・研究していきたい。

## 高山市支部

佐々木 宏文

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:東山中学校 杉浦 大地 教諭  
3年 歴史分野「二度の世界大戦と日本」

11月:第2回研究会

授業者:中山中学校 古田 幹 教諭  
2年 地理分野「中部地方」

### ◆本年度のまとめ

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、一律一斉型からの授業改善を図り、研究を進めた。2回の実践とも、スクランブル交流の時間が多く、生徒自身が交流相手を意図的に考え、課題解決へ向け、学ぶ姿があった。教師側がチャレンジすることで、今後も授業改善を図り続けていきたい。

## 飛騨市支部

林 宏昌

### ◆テーマ

よりよい社会の実現を目指すのが育つ  
社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回授業研究会(小中合同)

授業者:神岡中学校 山本 康将 教諭  
2年地理「日本の諸地域 近畿地方」

8月:講義・フィールドワーク 飛騨市役所

農林部 農業技術専門官 鍵谷 俊樹 氏

10月:第2回授業研究会(小中合同)

授業者:神岡小学校 渡邊 遥 教諭  
5年地理「米づくりのさかんな地域」

### ◆本年度のまとめ

テーマに即して、地域教材を取り上げることや主体的で対話的な思考を構築する単元にすることで、課題を自分事として捉え、深い学びに繋げることができた。また、小中合同部会として9年間を見通した継続性・一貫性のある実践を進めることができた。

## 下呂市支部

中島 大志

### ◆テーマ

主体的に社会の形成に参画する力を育てる  
社会科学学習

### ◆本年度の活動内容

6月:第1回研究会

授業者:竹原中学校 桂川 絵里 教諭  
2年地理「九州地方」

11月:第2回研究会

授業者:小坂中学校 谷口 弘幸 教諭  
2年歴史「開国と近代日本の歩み」

### ◆本年度のまとめ

単元や単位時間の指導を通して、仲間との学び合いの中で得た学習の成果をどのように個に返すか、またどのようにそれを見届けるのかを研究した。学習を個に返すための手立てや、より仲間と学び合えるような手立てについて、積極的に議論することができた。